



昭島

For the Earth, For the Future

～カーボンニュートラルへの旅路～

# カーボンニュートラル通信

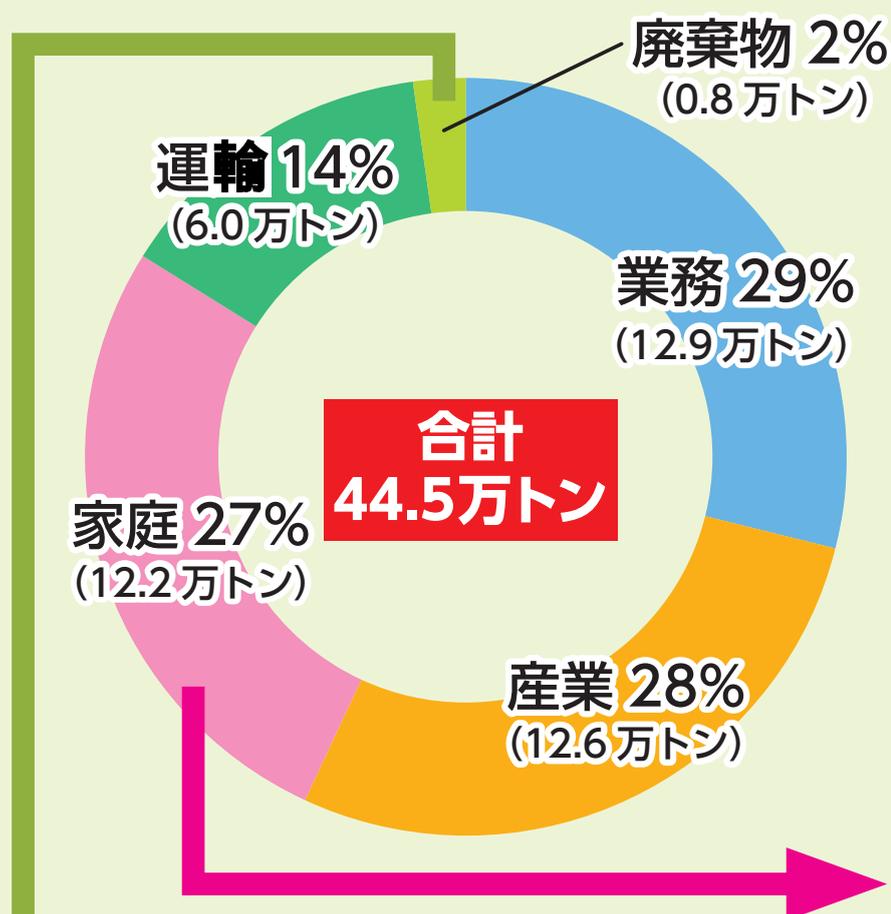
令和5年(2023年)3月15日発行 No.2

発行：昭島市環境部環境課

〒196-8511 昭島市田中町一丁目17番1号 TEL 042-544-4331 FAX 042-544-6440  
ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/li/010/040/080/index.html>

## 日常生活で発生する温室効果ガスを減らしていきましょう!

昭島市全体のCO<sub>2</sub>排出量(2019年度)



- 業務…事務所や飲食店、ホテル、病院など
- 産業…農業、建設業、製造業
- 運輸…自動車、鉄道

※メタンなどのCO<sub>2</sub>以外の温室効果ガスは算定に含まれていません

### 家庭から出るCO<sub>2</sub>排出量を減らそう

普段の暮らし方を少し見直すだけで、CO<sub>2</sub>排出量を削減することができます。

- ・エアコンの冷房を使用するときは、室温を28度を目安にする→14.8kgのCO<sub>2</sub>削減
  - ・エアコンの暖房を使用するときは、室温は20度を目安にする→26.0kgのCO<sub>2</sub>削減
  - ・白熱電球をLED電球に交換する→45.0kgのCO<sub>2</sub>削減
  - ・使わないときは、トイレの電気便座のふたをする→17.1kgのCO<sub>2</sub>削減
  - ・炊飯器の長時間保温はせず、使わないときはプラグを抜く→22.4kgのCO<sub>2</sub>削減
- ※年間での削減量です

### 廃棄物(ごみ)を減らそう

捨てられたごみは、処理する過程でCO<sub>2</sub>が発生します。ごみを増やさないためにも、マイバッグ、マイボトルを使用するなど、3Rの取組にご協力ください。

※3Rとは、Reduce(リデュース)発生抑制、Reuse(リユース)再使用、Recycle(リサイクル)再生利用の3つの取組の頭文字の総称です。

## 昭島環境未来会議を開催しました

令和5年1月28日(土)に、市内及び近隣市の高校生を対象に「循環型社会」をテーマとして昭島環境未来会議を開催しました。会議の前に、JR昭島駅周辺及び昭島駅から昭島市役所までの道路でゴミ拾いを行い、どれだけのゴミがポイ捨てされているのか、実感してもらいました。その後基調講演を聞き、「リデュースがより浸透するようなPR方法やアイデア」「3Rに取り組むことにより、地球温暖化にどのような効果があるのか」について、グループディスカッションを行いました。最後は、グループごとに考えたアイデアなどを発表し、循環型社会についての意見を共有することができました。

### (参加者の感想等)

- ・ 3Rを「知っている」で終わっていることが分かった。メリットを探しながらコツコツ3Rに取り組もうと思った
- ・ 自分たちが一歩動くことで環境をより良いものにできるかもしれない、そういうマインドセットを持つことが大事。



## 昭島市環境配慮事業者ネットワークとして活動しました

### ◇ 昭島市環境配慮事業者ネットワークとは

昭島市環境配慮事業者ネットワークは、昭島市内の事業者が環境負荷低減に向けた取組の情報を交換し、環境配慮の取組の更なる向上を目指すことを目的として平成17年に設立されました。これまで、環境緑花フェスティバルや産業まつりへの参加、道路のゴミ拾い活動を行ってきました。現在、34者が賛同事業者として参加しています。

### ◇ ゴミ拾いを行いました

令和5年1月25日(水)に、昭島市環境配慮事業者ネットワークの活動の一環として、JR昭島駅北口周辺においてゴミ拾いを行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により活動できない時期があったため、約3年ぶりのごみ拾いとなりました。当日は最低気温が氷点下になるほど寒い日でしたが、多くの事業者の方が参加しました。およそ1時間半ゴミ拾いを行い、拾ったゴミを分別し、環境コミュニケーションセンターに持ち込みました。計量したところ、合計で約10kgのゴミを拾うことができました。

昭島市環境配慮事業者ネットワークは、環境負荷低減に向けた取組活動の一環として、今後ともゴミ拾いなどの活動を続けていきます。

